

# 実績報告書

自治体名 東京都

**【基本情報】**

フリガナ	ゴウドウガイシャエンジェル		
法人名	合同会社エンジェル		
フリガナ	ホウカゴトウデイサービス ホホエミバタケ		
事業所名	放課後等デイサービス ほほえみ畑		
提供サービス(複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)			
放課後等デイサービス			
職員数(常勤換算数)【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出(産休・育休・退職は除く)】			
7.0人			
参考情報: 令和元年度から令和6年度に係るICT導入モデル事業補助実績(複数回補助を受けている場合、補助年度は直近を選択)			
(補助実績)	なし	(補助年度)	

**【報告に当たっての確認事項】 ※記載内容を確認し、チェックすること。**

- ICT機器(AIカメラ等除く)の申請のために、都道府県等が行うICT導入に伴う研修会に参加した。
  - ICT機器等導入によって得られた生産性向上による業務効率化及び職員の業務負担軽減により超過勤務手当等の経費に金銭的剰余が出た場合には、当該費用を利用者が受ける障害福祉サービスの質の向上や職員の賃金改善に資する取組に適切に使用するとともに、その旨を職員等に周知した。
  - 「福祉・介護職員等処遇改善加算」を算定した。
- (該当する場合に、チェックしてください。)
- 同一敷地内に障害者を支援する施設・事業所と障害児を支援する施設・事業所が併設されている場合、障害者を支援する施設・事業所に係るICT機器導入の費用のみ計上している(費用を按分している)。

**1. 事業実績**

(1) 主な導入機器内容(複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> パソコン	<input checked="" type="checkbox"/> スマートフォン
<input checked="" type="checkbox"/> タブレット	<input checked="" type="checkbox"/> インカム
<input checked="" type="checkbox"/> AIカメラ等(防犯、虐待防止、事故防止など、利用者の安心安全のために活用するカメラ)	
<input checked="" type="checkbox"/> ソフトウェア(事業所での業務を支援するソフトウェア(記録業務、情報共有業務、請求業務)で、各種業務を一気通貫で行うことが可能なものに限る。)	
<input checked="" type="checkbox"/> ソフトウェア(バックオフィス業務のためのソフトウェア(勤怠管理、シフト表作成、人事、給与などの業務)で、各種業務を一気通貫で行うことが可能なものに限る。)	



<点線内の機器等の導入に際し、必要な場合のみチェックすること>

- 通信環境機器等(Wi-Fiルーターなど)
- 保守経費等(クラウドサービス、保守・サポート費、導入設定、導入研修、セキュリティ対策など)
- その他( )

(2) ICTの導入を実施した分野(特に該当するもの1つに☑)

- 作業の迅速化に係る取組(現場や外出先での入力支援、支援記録の作成など)
- 情報の共有化に係る取組(職員間の情報の伝達など)
- 業務の統合化に係る取組(勤怠管理、シフト表作成、人事・給与業務など)
- その他

(3) 機器を導入して感じた課題及び効果(複数回答可)

課題	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入費用が高額である	<input checked="" type="checkbox"/> 6 使い方の周知や教育・研修等の業務改革の必要性がある
<input checked="" type="checkbox"/> 2 機器に関する情報が少ない	<input checked="" type="checkbox"/> 7 法人または施設・事業所としての具体的な方針が定まらない
<input type="checkbox"/> 3 機器が現場のニーズにあっていない	<input checked="" type="checkbox"/> 8 機器を活用するための人員体制が定まらない
<input checked="" type="checkbox"/> 4 利用者・職員の安全面に不安がある	<input checked="" type="checkbox"/> 9 導入・活用する事に利用者・職員に抵抗感があつた
<input checked="" type="checkbox"/> 5 設置場所や準備・点検等、維持管理が大変	<input type="checkbox"/> 10 その他

(※その他を選択した場合に記入 )

効果	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 ケアの質の向上 <small>(利用者の自立支援、社会参加・コミュニケーション機会の増加に向けたケアの実施、信頼に基づいた支援の実施等)</small>	
<input checked="" type="checkbox"/> 2 職員の負担軽減	<input checked="" type="checkbox"/> 5 職員の確保・離職防止・定着に資する取組の推進
<input checked="" type="checkbox"/> 3 業務の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 6 ヒヤリ/ハット・介護事故の防止
<input checked="" type="checkbox"/> 4 会議や他職種連携におけるICTの活用	<input type="checkbox"/> 7 その他

(※その他を選択した場合に記入 )

(4) 事業所が抱える課題

職員の高齢化、ICTの導入につれて、応用できるよう勉強会の開催するなど、学習の機会を設ける必要がある。現在使用しているパソコン老朽化 システム更新が必要、スマートフォン、タブレット:情報見える化、業務効率化により、職員間の対面コミュニケーションを意図的に作る、支援の方が疎かにならないように十分注意していく必要がある。導入により 職員研修、利用児の集客、定着 事業所情報の発信をしていく。事業所のコストも増える見込み。導入後もプライベートに問題がないかを慎重に対応する必要がある。

(5) ICT機器を導入した業務内容(概要)

放課後等デイサービス運営に係る業務(個別支援計画作成、請求、連絡帳記載、プログラム作成、勤怠管理、児童管理、) 職員研修、プログラムの準備、利用児の集客、事業所情報の発信・携帯電話、インカム:外出や公園遊びの時、職員同士の共有、また、送迎時に迅速対応 ・見守りカメラ:支援の質向上、虐待防止、支援の透明化